

2021 年度事業計画

1 事業活動方針

デートDVのない社会の実現に寄与するため、デートDV予防教育を普及する。
2020 年度に得られたデートDV予防教育効果測定調査の結果を活用し、デートDV予防教育の必要性を国や自治体に働きかける。また、デートDV予防教育の効果を産むための要因を探り、ガイドラインを作成するためにさらなる効果測定調査を実施する。
諸外国の先進事例を学び、DV防止法に防止教育の文言を入れることでデートDV予防教育の義務化を目指し、国会議員等に働きかけるための院内勉強会を開催する。
デートDV当事者支援のための連携を図るため、当事者支援についての学びの機会を提供すると共に、全国マップを活用して支援情報を広く知らせていく。
デートDVについてより多くの人への啓発を行い、活動団体同士の情報交換を行うためにデートDV防止スプリング・フォーラムを開催する。さらに、HPやSNSを活用し啓発を促進することで会員を増やし団体の組織基盤強化を図る。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① デートDV予防教育の普及事業

- ・内 容 デートDV予防教育の効果を測定するため、実測調査を行う。
- ・日 時 10月～12月
- ・場 所 全国の中学校または高等学校 10校
- ・従事者人員 20人
- ・受益対象者 デートDV予防教育を受講する中学生または高校生 2000人
- ・支出見込額 520,000円

② 政策提言とそれに向けてのロビーイング

- ・内 容 デートDV予防教育および支援体制の必要性について、国会議員を対象とした勉強会を開催する。
- ・日 時 11月
- ・場 所 衆議院または参議院の議員会館
- ・従事者人員 6人
- ・受益対象者 国会議員およびデートDV防止活動を行う者、記者等 50人
- ・支出見込額 310,000円

③ デートDV当事者支援のための連携事業

- ・内 容 デートDV当事者支援のための連携を図るため、スプリング・フォーラムで当事者支援について分科会をもつと共に、HP内にある全国マップを活用して支援情報を広く知らせる。
- ・日 時 3月
- ・場 所 オンライン
- ・従事者人員 5人
- ・受益対象者 デートDV防止活動を行う者または本活動に関心がある者 150人
および一般
- ・支出見込額 100,000円

④ 実態調査や効果測定などの調査研究

- ・内 容 2020年度の効果測定調査の報告書を作成し、デートDV予防教育の普及のために活用する。デートDV予防教育の効果を産むための要因を探り、ガイドラインを作成するためにさらなる効果測定調査を実施する。
- ・日 時 4～3月
- ・場 所 コノベース事務所およびオンライン
- ・従事者人員 デートDV予防教育を行う実施者・有識者等24人
- ・受益対象者 デートDV防止活動を行う者または本活動に関心がある者1000人
- ・支出見込額 2,061,079円

⑤ 会員同士の情報共有、連携のためのフォーラム、シンポジウム等の開催

- ・内 容 DV防止法についての勉強会をオンラインで開催する。さらに、会員同士の情報共有、連携のため、より多くの人に活動を周知するために「デートDV防止スプリング・フォーラム2022」を開催する。
- ・日 時 6月および3月
- ・場 所 いずれもオンライン
- ・従事者人員 20人
- ・受益対象者 デートDV防止活動を行う者または本活動に関心がある者200人
- ・支出見込額 750,000円

⑥ 啓発活動

- ・内 容 デートDVについて全国の活動について情報を発信し、啓発を促進するためにHPを運営する。若者が主体となる啓発事業を行う。
- ・日 時 通年
- ・場 所 団体事務所等
- ・従事者人員 5人
- ・受益対象者 デートDVに関心がある人およびデートDV防止活動を行う若者
- ・支出見込額 510,000円